



## 第一回 評価委員会 議事録

開催日時	令和 06年 07月 20日 (土) 14時 00分 ~ 15時 00分	場所	つるの川 交流スペース
会議出席者	飯嶋理事長 大橋施設長(たいようの家) 田崎施設長(つるの川) 松本室長 山田介護課長(たいようの家) 佐久間介護主任(つるの川)		
検討項目	自己評価について		
検討結果	<p>ユニット会議にて職員(機器操作・身体的な負担軽減・稼働状況)、ご利用者様(入浴状況や睡眠状況)を取りまとめた内容を、月1回の全体会議にてユニットリーダーを中心に各施設の評価として、評価委員会にて報告を行い、最終的な評価を実施。</p> <p>機器導入後スムーズに稼働ができ、機器操作についても問題なく行えている。</p> <p>これまでの入浴介助に比べ、移動や移乗、洗体や浴槽跨ぎ等の一連の介助が大幅に軽減できたとの意見が多く聞かれた。</p> <p>具体的には、車いすからリフト付シャワーキャリーへの1度の移乗のみで入浴介助ができ、洗体や浴槽への跨ぎもリフト付シャワーキャリー上で対応できるため、身体的負担が大幅に軽減できたとの評価が得られた。</p> <p>又、ご利用者様からも移乗することなく浴槽に入ることができ、安心安全にゆっくりと湯船に浸かることができると高評価をいただけている。</p> <p>リフト付シャワーキャリーの運用実績について、1ユニットで月曜日～日曜日の運用で延20名の計画に対し、対象ユニットの1つにて体調不良による清拭対応者がおり18名に留まったものの、通常であれば100%を達成できる見込みであったが、引き続きご利用者様の体調に合わせた対応を優先することで周知を行った。</p> <p>その他3ユニットについては、延20名の計画に対し100%を達成できた。</p> <p>今後もリフト付シャワーキャリーを最大限に活用し、安心安全に入浴の機会を提供し、健康面の増進とスキンケア・衛生状況の向上を目指していくことで、第1回目の評価を完了することとした。</p>		
その他			